

『川づくり案を作成した自分たちが、自ら川づくりに関わる』

十勝川中流部市民協働会議だより 5号

十勝川中流部市民協働会議は、平成25年8月2日(金) 18:00-20:00に、とまちプラザ2階視聴覚室において、『第3回十勝川中流部川づくり報告会』を開催しました。

参加者は55名(事務局を含む)で、帯広工業高校から先生が2名、帯広農業高校からは先生1名と生徒4名が参加していただきました。

報告会では、河川管理者から、平成25年度のこれまでの河川工事について説明をいただき、次に、事務局より現在の論点となっている「湿地環境形成箇所」と「自然草地復元箇所」について説明をおこないました。

また、報告会に先立ち、帯広工業高校と帯広農業高校の生徒を対象に、論点となっている箇所において、現地見学会を実施(7/2日.11日.16日.31日)したことから、帯広工業高校先生からと、帯広農業高校生徒から、現地見学会の感想を報告していただきました。

その後、質疑応答の時間を設け、当会議の活動等に対して、意見や助言をいただきました。

最後に、当会議の顧問である、加賀屋氏(室蘭工業大学副学長)より講評をいただき、報告会を終わりました。

今後とも、十勝川中流部においてより良い川づくりが行われるよう、地域と協働で活動を継続してまいります。

-第3回報告会の議題-

- 十勝川中流部市民協働会議について
- 十勝川中流部の工事について
- 論点箇所について
 - 1.湿地環境形成箇所
 - 2.自然草地復元箇所
- 十勝川中流部市民協働会議より報告
 - 1.帯広工業高等学校の現地見学会
 - 2.帯広農業高等学校の現地見学会
- 帯広工業高等学校からの発表
- 帯広農業高等学校からの発表
- 質疑応答
- 講評

報告会の様子



高校生による現地見学会の様子

